

公共事業新規事業評価調書 (県土整備部)

課室名	街路課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	街路課長 岡本 坦 (大江 泰廣)	内線	4474 (4480)
-----	-----	---------------------	----------------------	----	----------------

事業種目	街路事業	事業名	事業区間	総事業費	約39億円
		都市計画道路 大日線 (県道姫路環状線)	いちのこう 姫路市市之郷町 ～市川橋通		

所在地			着工予定年度	完成予定年度
姫路市市之郷町			H13年度	H18年度

事業目的	事業内容
環状道路網の形成 ・姫路市の中環状道路として都市の骨格形成を図る。 都市構造の再編の支援 ・連立事業、区画整理事業等姫路駅周辺整備事業と一体となって、都心地区の都市構造の再編を図る。	道路改築(現道拡幅) L = 400m W = 36m(4車線)

評価視点	
(1)必要性 安全・安心	<ul style="list-style-type: none"> 避難路...広幅員(36m)のため避難路に該当 火災の延焼遮断...広幅員(36m)のため火災の延焼遮断に効果あり
地域の活性化	<ul style="list-style-type: none"> 都市内道路ネットワークの形成 ...姫路市の中環状道路を構成する南北幹線道路 交通拠点へのアクセスの向上 ...2号姫路バイパスと2号を直結 都市構造の再編の支援 ...姫路駅周辺整備事業関連
快適性・ゆとり	<ul style="list-style-type: none"> 街路緑化...高木植栽計画有り 良好な市街地形成...姫路駅周辺土地区画整理事業関連 混雑度の低減...現況混雑度(1.12)の低減と県道姫路停車場線(朝日橋)の混雑緩和に資する道路
その他	<ul style="list-style-type: none"> 他事業関連...姫路駅周辺整備事業(JR山陽本線等連続立体交差事業、姫路駅周辺土地区画整理事業、キャストィ21等)の一環 地元、市からの強い事業化要望あり 前後の区間の状況...国道2号以北整備済み JR山陽本線～国道250号は区画整理事業、道路事業等により事業中
(2)有効性・効率性 有効性	<ul style="list-style-type: none"> 費用便益比 B / C = 3.5 都心地区の都市構造の再編、都市の骨格形成及び都心部の交通混雑の緩和等の効果が期待できる。
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 姫路市街路整備プログラムにより公表済み(H12.1) 買取申出に対応して、用地交渉中
(3)環境適合性	街路緑化等により、沿道環境の保全に努める。
(4)優先性	都心地区の都市構造の再編、都市の骨格形成及び都心部の交通混雑緩和等、多様な観点から整備の必要性が高く、姫路駅周辺整備事業(連続立体交差事業等)にあわせて、JR以南で事業中の区画整理事業、道路事業等と一体的に整備することにより、相乗効果が期待できる。

評価の結果	左の理由
-------	------